

RI 第2820地区

# 水海道ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021 年度 ホルガー・クナーク RI会長

例会予定 10月28日 休会  
11月 4日 例会開催 例会終了後現況報告書製本作業

VOL.58 No. 8 (通算No. 2635)

2020年10月7日(水) 例会プログラム  
点 鐘  
君が代・ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸報告  
幹事報告  
会長挨拶  
外部卓話 常総市長 神達岳志様



写真提供者:河合恒芳会員

2020-2021年度

会長 北村英明

幹事 五木田裕一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

例会報告 VOL.58 No. 7 (No.2635) 10月7日(水) 曇り (司会 瀬戸隆海委員)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎月間に因んで

青木正弘米山記念奨学会委員長

### ビジター



米山奨学生 傅 夢菊さん

こんにちは。セミナーに参加して勉強になりました。

予備論文を出さなくてはならないので頑張っています。

### 誕生祝



《会 員》武藤康之会員 松崎隆詞会員 山崎哲男会員

《ご夫人》山崎(哲)会員 松坂会員

### 表彰 2019-2020年度ロータリー賞 プラチナ



### 諸報告

ロータリーの友委員会 武藤康之委員長

ロータリーの友10月号のご案内

縦組みP13「私の一冊」に河合恒芳会員の投稿が掲載されております。

水海道ロータリークラブの会員さんの投稿が掲載されますようよろしくお願い致します。

## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

### 青少年奉仕委員会 染谷秀雄委員長

谷和原サッカー大会が開催になります。10月10日(土)です。予備日は10月17日(土)です。集合時間は8時です。場所は常総運動公園で開会時間は8時30分です。ライラセミナーがリモートで10月11日(日)開催されます。米山奨学生の傅さんが参加してくれます。

### 米山合同セミナー報告 斎藤広巳カウンセラー

9月26日(土)つくば山水亭に於いて米山記念奨学会合同セミナーが開催され参加してきました。9時半受付開始10時点鐘でスタートしました、水海道ロータリークラブからは米山理事として北村仁会員、カウンセラーとして私が、そして奨学生の傅夢菊さんの3名参加でした。10時20分井田総括委員長からセミナーの趣旨本年度の方針としてテーマは絆と感動、目的は将来日本との架け橋になるような人材育成で単なる経済的支援ではないということを理解してくださいと、市村選考委員長から県内留学生約3000人の内指定校6校プラス専門校2校で2000程の人が対象者となるが奨学生になるには難しい試験を通過した31名の優秀な学生ですと説明がありました。10時40分秋入学1.5年奨学生修了式体験談の後崔学友会顧問より奨学生は平和の種であると話がありました。午後の部スタートは2560地区の奨学生だったアフリカ・トーゴのアエゴさんの話で米山奨学会に対する深い感謝のきもちが伝わってきました。14時より準世話クラブの取り組み状況、カウンセラーの奨学生育成の取り組み発表があり水海道ロータリークラブも発表対象になっていましたので奨学生の傅夢菊さんは日本語が研究テーマで言葉の壁が全くなく明るい性格で大変コミュニケーションは取りやすいのですが本年度はコロナ自粛により親睦事業が中止となりクラブとしても本人としても大変残念な思いですと発表させていただきました。最後に新井和雄ガバナーエレクトの所感、中村澄夫担当カウンセラーの総評で15時点鐘となりました。

### 幹事報告 五木田裕一幹事

週報 なし  
例会変更 なし

### 理事・役員会報告

1. 危機管理委員会設置について (敬称略)  
北村英明、五木田裕一、倉持功典、瀬戸隆海、廣井 信、熊谷 昇
2. 11月の例会開催について  
11月4日(水)・11月18日(水)
3. 指名委員会開催日について・・・11月18日(水)例会終了後  
…………承認される…………

11月4日(水)例会終了後に現況報告書製本作業のご協力お願い致します。

### 会長挨拶 北村英明会長



米山奨学生のフ・ムキク様 ようこそ例会にお越し頂きました。今後も応援しておりますので、論文作製頑張ってください。

さて、9月16日以来、3週間ぶりの例会となりましたが、大変なご無沙汰の様にも思われます。“暑さ寒さも彼岸まで”と、昔の人は良く言った物と思いますが、9月のお彼岸を挟んで以前の猛暑が嘘のようにすっかり秋めいて参りました。ここに参会の皆様におかれましては、変わりなく元気にお過ごしのことと推

## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

察申し上げます。

さて、9月に歴代会長の皆さんにお集まり頂き、様々なご意見を頂きました。今後のクラブ運営の参考にさせていただきます。その内容について説明させていただきます。

### ①コロナ禍における今後の例会の在り方について、

○例会開催のペース ○例会場の場所 ○コロナ対策の方策 など

コロナ発症の兆候・潜伏期間などからみても、当面の間例会開催は最低 2 週間ほどは間隔を開けて様子を見ながらの方が良いのではないかと、かと言って、あまりにも間隔が開いてしまうとクラブメンバー相互の親睦が希薄になるのではないかと、という意見が大勢でした。ロータリアンとしての自覚・クラブへの帰属意識の維持なども考えた上で、現状の月 2 回ペースが BEST ではないかと再認識しました。

例会場については、常陽銀行さんの顧客対応の現状都合もあり、本店の水戸市内をはじめ、龍ヶ崎市内・土浦市内 などの状況をヒアリングしても、例会場の提供については許可が出にくい状況であること。生涯学習センターをはじめ、市内で近郊の公共施設では食事を伴う集会に許可が出にくいこと。“3密”を避けられる広いスペースを確保できる施設が思い当たらないこと。等々の観点から、この報国寺開山堂をお借りするのが現状では BEST ではないか？しかしながら、毎回の例会場敷設・後片付けについては、SAA 委員会だけでまかなうには限界がある為、机ならべ・片付けについては外部業者かアルバイトを探してみる。見つかるまでは、SAA が主体となり+委員会交代制などの協力体制を取り準備・後片付けを行う。

### ②奉仕活動・親睦活動について

3密 をはじめ、集まって何かを開催するという機会が持てない現状の中で、奉仕活動を企画・運営することは大変難しい状況であり、地域社会の賛同・同意・納得 を得ることも考えにくい。リモートによる奉仕活動というものもノウハウ・環境が乏しく、ロータリアン以外の人びとを交えての集まりとなると尚更である。国際奉仕委員会の短期交換留学も中止状況、親睦委員会の納涼会も中止、など身動きが取れない現状であるため、代替え案を各委員長・委員会と模索していく以外方法は見当たらない。

### ③対コロナウィルスについて

例会のみが現状の集会機会であるため、例会時の検温・手指消毒 などは徹底して行うこと。SAA がメインで上記を行って頂くが、会員全員の協力・自覚が最も必要であること。無用な外出・無用な不特定者との接触・3密 を徹底的に避ける方策が必要である。メンバーが元気で非感染者であったとしても、立場上従業員・家族・関連業者などを介して感染のリスクが皆無と言える根拠は全くない。従って、会員相互の信頼関係維持のためにも、またメンバー個々人のためにも、今後のクラブ運営に当たっての対コロナ・With コロナ 対策の指針作りが必要なのではないか、、、

以上の観点から、クラブ内に新型コロナウイルス対策を主題とする 危機管理委員会 を立ち上げたらどうか。委員会構成は幹部にお任せ頂き、本日理事役員会の承認を取り付けられれば、早急に委員会を開催し今後のクラブ運営の対応策を委員会として方向付けする予定です。

### ④クラブ戦略委員会について

クラブの現状を理解した上で、今後の中期的(約5年～10年後?)なクラブのあるべき姿を皆さんに提案する・推奨する といった役割を担う、特任委員会となります。任期は3年間を目処として立ち上げる予定です。RI 会長はじめ池田ガバナーも重点活動として提唱されており、ガバナー公式訪問の際は進捗状況のヒアリングもする旨、公言されてるため、避けては通れない組織運営となります。

委員会構成の人選については 会長一任 という意見を頂きました。ガバナー補佐の経験者の方、地区に積極的に出向された方 など、他のクラブや地区の状況・情報に詳しい方を推薦させて頂く所存です。近日に組織させていただきますので、その節は委員会へのご協力を宜しくお願い致します。

この10月は米山月間 および 地域社会の経済発展月間 です。

米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉氏の功績を記念して発足



## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

しました。1952年に東京 R.C で始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年に文部省の許可を得て財団法人となり、また2012年1月4日付で公益財団法人に移行しました。これまでに129の国と地域から21,023名の奨学生を支援してきました。現在では規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっております。

当クラブでも1978年以来、延べ40名を超える奨学生を受け入れ支援してきました。

奨学会への寄附も、第2820地区内でも有数の額・寄附率を誇っております。第2820地区の会員一人あたりの寄附額は、前年度 日本国内で4番目の額を誇っております。

米山奨学生はロータリーの例会やロータリーの奉仕活動に参加することによって、日本の文化・宗教・習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されています。今年度の奨学生フ・ムキクさんには以上を再確認頂き、将来にわたり社会貢献と国際平和の推進に尽力されることを期待しております。是非とも日本で学んだ経験を今後活かして頂きたいと思っております。本日は、これから米山記念奨学会の青木正広委員長の卓話が行われますので、そちらで詳しい内容を学べれば幸いです。青木委員長どうぞよろしくお願いいたします。

### 月間に因んで 青木正弘米山記念奨学会委員長



9月28日に大澤プログラム委員長から10月の米山月間に、ただ寄付金を集めるのではなく米山に対する理解を深めて頂くために再度会員各位に説明して欲しいという内容の FAX を頂きましたのでこのようなお時間を頂くことになりました。

皆様方には、釈迦に説法となるかと思いますが居眠りをしながらでも結構ですのでご辛抱いただきたいと存じます。

実は私は、北村英明会長エレクトから米山委員長をお願いしたいとお話を頂き今回で米山の委員長を拝命するのは3回目ですので、また寄付金集めかと思いましたが、しかし水海道クラブは全員が気持ちよく協力いただけるのでまあ一良いかと軽い気持ちで引け受けましたらこのような事になり困惑しております。

さて、私たちは米山と簡単に言いますが正式には公益財団法人ロータリー米山記念奨学会といい「日本のロータリーによる外国人留学生を支援」する組織です。1920年10月に米山梅吉氏が東京ロータリークラブを創立しましたが第2次世界大戦の波に洗われ1940年には、国際ロータリーから脱退することになりました。

その9年後の1949年3月には日本のロータリーが国際ロータリーに復帰しました。その後1951年のサンフランシスコ講和条約調印の翌年、1952年に東京 RC が日本最初の RC の創立に貢献した実業家の米山梅吉氏の功績を記念して後世まで残るような有益な事業を行いたいと、奨学事業の構想を立案しました。内容は、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、「平和日本」を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後ロータリアンたちの強い思いがあったようです。

1953年には「米山基金」の募金を開始し 翌年1954年には奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日いたしました。

その後新組織「ロータリー米山奨学委員会」と改称し翌年には、奨学生8人が来日しております。1959年にはこの制度の特徴である世話クラブ制度ができ、1967年(先の東京オリンピックの3年後)に「財団法人ロータリー米山記念奨学会」を設立。

1971年(大阪万博の翌年)にはカウンセラー制度も設置され奨学生からの相談や目的達成の手助けをするようになりました。

## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

当クラブでは、今年度皆様ご案内の通り齋藤広巳会員にカウンセラーをお願いしております。

2012年には「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」と名称を変えて今日まで続いております。この奨学会の事業は、民間最大の国際奨学事業で2019学年度の奨学生は868人、事業費は14億4千万となり外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模となります。これまでの累計奨学生数は21,023人(2019年7月現在)、その出身国は世界129の国と地域に及びます。(2019学生年度)の国別での奨学生の数、ベスト10を申し上げますと、中国339人(7,152人) ベトナム135人(1,076人) 韓国80人(4,536人) マレーシア42人(975人) インドネシア36人(443人) ネパール34人(284人) 台湾29人(3,505人) モンゴル23人(279人) スリランカ19人(278人) タイ14人(341人)となります。

この様な、奨学生の数をお伝えすると皆さんのなかには、なぜ中国人奨学生が多いのですか？と疑問を持たれる方もいらっしゃると思いますが、現在、日本の高等教育機関で学ぶ外国人留学生の41%が中国人であることが影響しているそうですが最近では国籍バランスや中国国内の出身地が多様になるように配慮し2012年度には半数に達していた中国人が2019年度には39%となっているようです。私の個人的意見なのですが、ロータリー米山記念奨学会の目的の1つに「海外からの留学生に奨学金を支給しロータリー活動に参加してもらいロータリーの良き理解者となる人材を育成し日本と母国の架け橋となってくれること」を求めています累計21,023人の奨学生のなかに果たしてどれ位の方々に架け橋になっていたのか？という疑問も湧いて参ります。何か良いアイデアがあればと思いますが皆様如何お考えでしょうか。

次に奨学金事業のプログラムについて話をさせていただきます。

プログラムは5つの奨学制度に分かれております。

- ① 指定校推薦制度による  
学部・修士・博士課程 奨学金 期間 最長2年間  
10万・14万・14万
- ② 指定校推薦制度による  
地区奨励 奨学金 期間 1年～2年間
- ③ 世話倶楽部推薦制度による  
クラブ支援 奨学金 期間 6ヶ月と1年の選択制度
- ④ 公募制による  
海外応募者対象 奨学金 期間 原則2年間
- ⑤ 台湾・韓国の各学友会選考委員会による選考  
海外学友推薦 奨学金 期間 1年間

と分かれており支給する奨学金は、個々にはご説明はしませんが毎月7万円、10万円、14万円で 期間は6ヶ月から2年間です。

また、奨学生を受け入れた世話クラブにはカウンセラーやクラブが奨学生のために支出した費用に当てるよう奨学生1人につき年間¥45,000が毎年7月に送られてきます。

当クラブで御世話をしている奨学生のフ・ムキクさんには筑波大学博士課程ですので毎月14万円の奨学金をお渡ししております。

ここからが大事な話になります。米山の事業は皆様方からの寄付金に配当金・利息を合わせて成り立っておりますが水海道クラブでは毎年、普通寄付を¥5,000・特別寄付¥20,000のご協力を頂いております。(当クラブでは普通寄付は皆様の年会費に組み込まれておまして自動的に協力いただいております。)

ではなぜ分けるのかと？ 1967年に財団法人の認可申請の際、普通寄付による一定収入が見込める

## 10月は地域社会の経済発展月間・米山月間

と文部省(当時)を説得し、国内各クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を頂いた経緯があるためこのような形になっております。

皆様方から頂いた米山記念奨学会寄付は、内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため寄付金は、① 所得税 ② 法人税の税制優遇が受けられます。③ 相続税も非課税となります。

詳しくは会計事務所や国税庁の「特定公益増進法人に対する寄付金」のページをご覧くださいと思います。

また、申告用の領収書は翌年1月末日までにクラブ事務所に届きますので確定申告に間に合うようお渡ししますのでご活用下さい。

以上まとまり無い話をご静聴頂き有り難うございました。

### 出席報告 松崎隆詞委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
51名	33名	17名	1名	0名	66.00%

### ニコニコボックス 石井康弘委員長

入金額 74,000円 累計 588,000円

誕生祝御礼《会員》武藤・松崎・山崎(哲) 各会員 《ご夫人》松坂・山崎(哲) 各会員  
危機管理委員会本日から立ち上がります。ご協力よろしく願います。北村(英)会員  
10月になりました。すずしくなりました。ジャケット・ネクタイ着用頂きましてありがとうございます。

五木田会員

SAAの皆さん、コロナ対策ありがとうございます。倉持会員

コロナ禍が一向に収まりません。然しながら夜の明けぬ日はありません。頑張りましょう。皆さん、くれぐれも御身大切に。松坂会員

米山特別寄付にご協力頂きましてありがとうございます。目標は全会員からのご協力を頂くことですのでよろしくお願い致します。コロナと共存する生活にも慣れて気も緩みがちですが、今一度気を引き締めて頑張りましょう！！青木(正)会員

コロナと共存、がんばりましょう。田上会員

谷和原カップ、10/10出来るように！鈴木(茂)会員

名札頂きました。傳 夢菊さんよろしく！斎藤(広)会員

ネームプレート頂きました。瀬戸会員

弘経寺の曼殊沙華がきれいでした。コロナ続いています。くれぐれもご注意下さい。青木(英)会員

ロータリーの友「私の一冊」への投稿が10月号に掲載されました。バッジ忘れしました。河合会員

ネクタイ忘れしました。古矢会員

今日から検温、手消毒、御協力ありがとうございます。北村(仁)会員

検温、消毒へのご協力宜しく願います。また瀬戸会員会場準備ありがとうございました。また片付け願います。石井会員

名札忘れしました。小島会員

動きやすくなりました。次回の例会欠席します。染谷(正)会員

次回例会欠席となります。中山会員

9月休みが続きました。すみません。淀名和会員

例会欠席しました。石塚(利)会員

会報委員会 染谷正美委員長 河合恒芳副委員長 中島成則委員

## 1963年 日本で初めてのインターアクトクラブ結成



「世界中の青少年が共に活動できる組織をつくろう」という機運の高まりを受けて、1960年、当時、国際ロータリー(RI)会長だったハロルド・トーマス氏が、5人のロータリアンからなる委員会を発足させました。2年後の1962年、RI理事会により、インターアクトプログラムが宣言され、この年、理事会は初めてのインターアクトクラブ(IAC)の発足を認証。世界最初のIACは、アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により10月28日に結成、23人でスタートしたメルボルン高校IACです。

日本では、1963年6月27日に結成された宮城県の仙台育英学園高校IACが最初のIACです。提唱は、仙台東RC。100人を超える人数で誕生した日本第1号のこのIACは、当時、世界最多の会員数を擁していました。また、京都府の西京商業高校(現、西京高校)IACが、一日遅れの6月28日にスタートしました。

## 1968-69年度 日本から初めての国際ロータリー会長が就任



『ロータリーの友』1968年7月号に「世界市民 東ヶ崎 潔」というタイトルで、日本から初めての国際ロータリー(RI)会長が、紹介されています。記事は「新RI会長は1933年以降日本に住んでいるが、生まれた地である米国とは深い絆で結ばれている。現在東京RCの会員であるが、広く世界各地を旅し、自ら世界市民をもって任じている。ジョージ・キヨシ・トウガサキというその名前も、二つの文化の影響を表わしているものと云えよう」という文章で始まっています。東ヶ崎潔RI会長のテーマは「PARTICIPATE!」。これがこれまでで一番短いRIテーマです。日本語では「参加し敢行しよう!」と訳されています。